

番号	3-1-2	表題	北多摩二号水再生センター焼却2号炉の流動不良対策について	
内容	<p>北多摩二号水再生センター（以下、北二）では、冬季になると流動不良によって焼却炉の運用が不安定になる傾向があり、焼却炉内の珪砂の粒径の増加が要因の一つとして考えられている。これらの現象は、閉塞抑制指標値（以下、余裕率）が1を下回っている期間に起こることから、炉内でのりん酸化合物の溶融（以下、りん溶融）と関係していると考えられていた。</p> <p>そこで、2022年度冬季にりん溶融を防止する目的で焼却炉内の温度設定値を見直したところ、粒径の大きな珪砂の発生がなくなり、燃焼状態が安定した。また、温室効果ガスの1つである一酸化二窒素（以下、N_2O）の発生量や都市ガス使用量の削減も同時に確認された。</p>			
キーワード	北多摩二号 焼却炉 りん溶融 余裕率 流動不良			
処理区名	北多摩二号処理区	位置区分	水再生センター 汚泥	
職種区分	環境検査	施策区分	汚泥処分 汚泥資源化	
状態区分	調査 研究	新規性		
実施年度	令和4年度	全体期間	令和4年度	
担当部署	流域下水道本部 技術部 北多摩二号水再生センター			
発表履歴	局内	なし		
	局外	なし		
調査方法	直営調査			
関連情報				